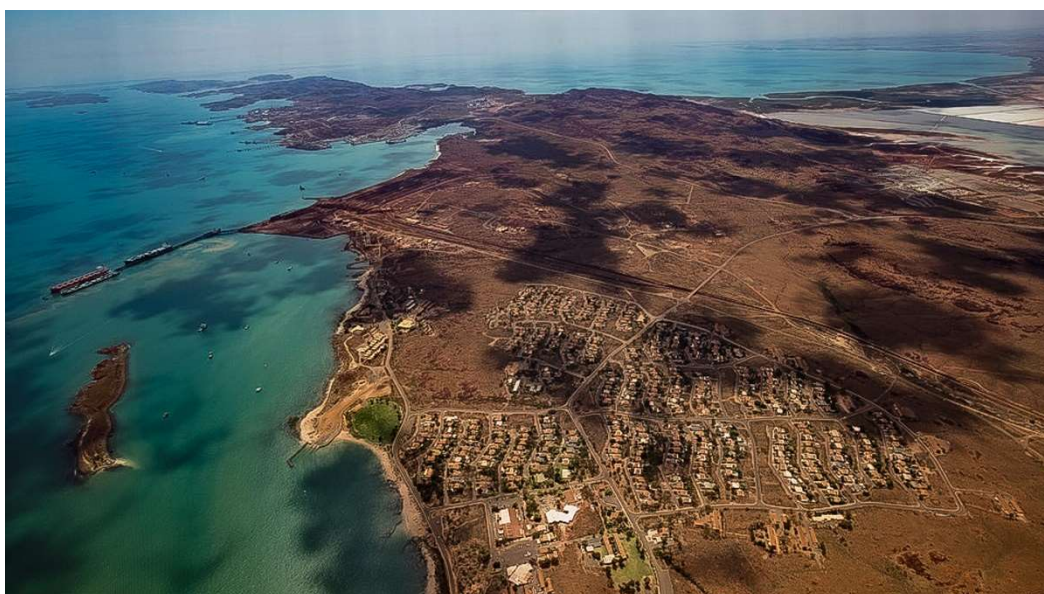


2023年12月20日

## 豪州で海水淡水化プラントを受注 ～ 子会社 Osmoflo による大型プロジェクト参画 ～

日立造船株式会社の100%子会社で水処理事業を手がける Osmoflo Holdings Pty Ltd（本社・豪州アデレード/以下、Osmoflo）は、このほど、豪州の鉱山向けに海水淡水化プラントを受注しました。契約額は6,000万豪ドル以上となる大型案件です。



海水淡水化プラントの建設予定地

本案件は、資源採掘大手の Rio Tinto（英・豪）が豪州の西オーストラリア州で開発を進めている鉄鉱石輸出事業の拠点に向けたもので、年間40億L以上、最大で1日1,200万Lの飲料水を生産できます。Osmofloは、設備の設計・調達・製造および据付・試運転時のスーパーバイザー派遣業務（技術指導）などを請け負うほか、完成後のオペレーションも支援します。

当社グループは、これまで培ってきた技術で、今後も世界の水需要に応え、信頼性が高く持続可能な水供給に取り組んでまいります。

なお、本案件の概要は次のとおりです。

1. 発注者：Rio Tinto（英・豪）
2. 納入場所：豪州 西オーストラリア州 Dampier
3. 設備能力：飲料水生産量＝年間40億L以上、1日最大1,200万L
4. 稼働開始：2026年（予定）
5. 受注金額：6,000万豪ドル以上